

中学硬式野球 ① 県勢4人闘志

中学硬式野球の日本少年野球連盟の国際大会代表に、福井中学ボーイズの向嶋大輔選手(福井工大福井中3年)、若狭高浜ボーイズの中山星輝選手(高浜中3年)が選ばれた。同連盟中日本ブロックで国際大会に向けた精鋭を選抜するトライアウトでそれぞれメンバー入りが決まった。

向嶋選手は世界少年野球大会(8月3～9日・ローマ)の代表18人に、投手として選ばれた。130キ台のストリートが武器で「持ち前のストリートで強気に攻めたい。自分の力がどこまで通用するか楽しみ」と闘志を燃やした。大会は日本のほかアメリカ、韓国、ドイツ、メキシコなど12チームが予選リーグや決勝トーナメントで頂点を争う。

向嶋選手(工大福井)、中山選手(高浜)

日本代表入り

中山選手はジュニアオールジャパン米国遠征(8月19～26日・ロサンゼルス、サンディエゴ)の全国の精鋭16人の一員に選ばれた。捕手としてのフィールディングのほかに、肩の強さや打撃力が売り。

(松浦尚平)



中学硬式野球の国際大会代表に選ばれた向嶋選手(左)と中山選手。越前市の丹南総合公園野球場

池田選手(工大福井)、西野選手(小浜)

と意気込んだ。内野手で長打が自慢の西野選手は「自分のバッティングで点を取っていきたい」と話していた。西野選手は第5回全国女子中学生選手権大会(7月28日～31日)にも出場する。

(松浦尚平)



中日本選抜メンバーに選ばれた池田選手(左)と西野選手。越前市の丹南総合公園野球場

中学硬式野球のボーイズリーグ鶴岡一人記念大会(8月24、25日・熊本)の中日本選抜メンバーに、福井中学ボーイズの池田皓選手(福井工大福井中3年)、同女子選抜メンバーに若狭ボーイズの西野沙弥選手(小浜中3年)が選ばれた。西野選手は3年連続の選出。

同大会には全国5ブロックの選抜チームが出場。中学生の部は6チーム、同女子中学の部は5チームでリーグ戦やトーナメント戦で頂点を争う。中日本ブロック選抜は昨年、中学生の部、女子中学の部ともに優勝しており、連覇が期待される。

5月の中日本大会などでのプレーが評価され男子は18人、女子は19人が選抜された。

外野手で俊足が武器の池田選手は「走塁で相手をかき乱したい」

中日本選抜メンバーに